

15 環境教育の充実

目 的	野生生物の保護活動の取組を知るとともに、環境保全と私たちの生活との関係について見つめ、教員としての資質向上を図る。					
日 時	令和5年7月27日（木）13：00～16：00（受付：12：40～） ※荒天時を除き雨天決行					
会 場	釧路湿原野生生物保護センター（北海道釧路市北斗2-2101）					
対 象	幼稚園・保育園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校（定員 15名）					
研 修 内 容	◇講 義 「希少野生生物の保護と脱炭素に向けた開発との共存を考える」  ◇フィールドワーク ・環境省釧路湿原野生生物保護センター ・キタサンショウウオ生息地（太陽光パネル設置フィールド）等  ※バスでの移動となります。					
日 程	13:00	13:10	13:40	13:50	15:50	
	受 付	開 講 式	講 義	休 憩	フ ィ ー ル ド ワ ー ク	リ フ レ ク シ ョ ン  閉 講 式
講 師	「釧路市立博物館」 学芸員 野本和宏					
備 考	○服 装：天候に合わせた歩きやすい服装（主に屋外での活動となります） 長靴（丈がすねまでであるもの）  ○持ち物：飲み物、帽子・雨具または傘（天気予報に合わせて各自判断）  ○集 合：13時 釧路湿原野生生物保護センター （現地集合・解散となります）					